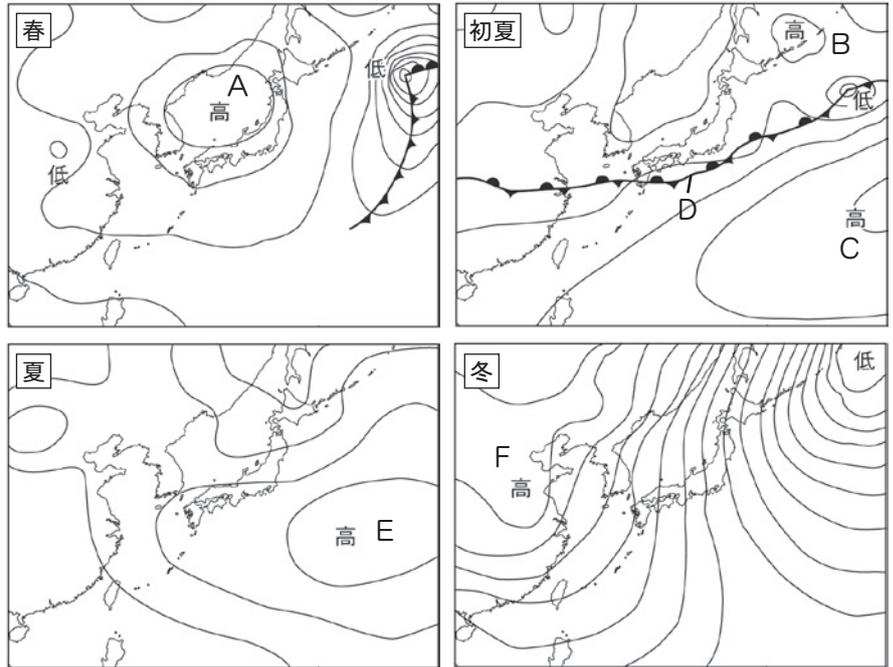


日本の気象(5)

名前

1 右の図は、春、初夏、夏、冬の天気図である。以下の問いに答えなさい。



(1) 春には、低気圧とAのような高気圧が交互に日本を通過していく。このように移動する高気圧のことを何というか。また、どのように移動するか、方角を書きなさい。

(2) 初夏に発達するBとCの高気圧めいしゅうの名称を書きなさい。また、この時期に現れるDのようなていたい停滞前線を特に何というか。

(3) 夏に日本列島を覆うEの高気圧おおの名称を書きなさい。また、夏の気圧配置として正しいものを次のア～エから選んで記号で答えなさい。

- ア) 西高東低 イ) 東高西低 ウ) 北高南低 エ) 南高北低

(4) 初秋には初夏のDと同じような停滞前線が生じることがある。この時期の停滞前線を特に何というか。

(5) 冬に発達するFの高気圧の名称を書きなさい。また、冬の気圧配置として正しいものを(3)のア～エから選んで記号で答えなさい。

(1)		どのように移動するか	から	へ移動する
(2)	B	C	D	
(3)		気圧配置	(4)	
(5)		気圧配置		

2 次の文章は、日本で行われているさまざまな気象観測についての説明である。()に当てはまる言葉を書くか、○でかこみなさい。

(1) アメダス(地域気象観測システム)は日本全国に約(1300・130)か所ある観測所で気温、風向・風速、雨量、日照時間などを計測している。

(2) 気象(衛星・ロボット)「ひまわり」は赤道上空から広範囲の雲の様子を撮影している。ほかにも気球や船舶などを使って、さまざまな気象観測が常時行われ、得られたデータはコンピュータですばやく分析されて、気象情報として私たちに伝えられる。